

5・6年生

目標：自分から学習を進める力をつけよう。

学習時間 50分～60分

◆5・6年生はこんな時期です◆

- 自分のことは「自分でできる」「自分でしたい」と思っているので、大人の言葉がけ次第で、学習に対する意欲や関心が大きく左右されることがあります。
- 得意な教科や苦手な教科が出てきて、学習意欲に差が出てきます。
- 体も心も大きく成長します。心身のバランスが崩れて不安定になったり、反抗期になったりすることがあります。

☆見守って、伸ばす時期です。☆

ポイント

- ・お父さんが計画を立てて自力で学習を進められるよう、見守りましょう。
学校から帰ってすぐの時間や夕食前に宿題を行うといったように、学習に取り組む時間帯を決めるなど、自分にあった学習の仕方を考えさせましょう。
子どもの自主的ながんばりを褒めましょう。
- ・起床時刻や就寝時刻を確認し、規則正しい生活ができるよう見守りましょう。
寝る時刻が遅くなり、睡眠時間が減ると、体調を崩したり、気持ちが集中しなかったりすることにつながる場合があります。
- ・思春期を迎え、お子さんの心や体について気になることがあれば、学校職員と相談しましょう。
お子さんの話をよく聞くようにしましょう。よく聞いたり、成長を温かく見守ったりすることで、自分の目標や将来の夢をもって努力する気持ちができていきます。
見守りながらも、時にはひとりにさせたり、お子さんの自由な時間を大切にしたりすることも必要です。過干渉は逆効果の場合が多いです。



自分の約束（家の人と相談して書きましょう）

【5年生でつけたい力(例)】

- ・その日の学習を復習し、苦手なことやわからなかったことを学習する。
- ・テストやプリントで間違ったところをもう一度やり直す。
- ・教科書などを、様子や気持ちがわかるように声を出して読む。
- ・配当漢字のすべてが読めて、その8割以上が書ける。
- ・小数や分数の計算ができるように、繰り返し練習する。割合を使った問題を解く。
- ・読書や自分の興味のある学習に費やす時間など

【6年生でつけたい力(例)】

- ・家で授業の復習をすることを習慣化する。
- ・国語辞典や漢字辞典、新聞、インターネット（お家の方の許可を得る）などを使い、必要なことを調べて自分の言葉でまとめることができる。
- ・小学校で習う漢字のすべてが読めて、その8割以上が書ける。
- ・分数、割合、単位量あたり、速さなどの文章題が正しく答えられる。
- ・世界の主な国の名前を覚えたり、歴史上の人物や出来事について説明したりできる。
- ・新聞やニュースなどを通して、社会への関心を高める。など

◆こんな宿題を出します◆

【5年生】

日記・漢字・音読・算数ドリル・わくわく問題集 自主学習(必要に応じてドリル・プリントによる補充学習)

【6年生】

日記・漢字・音読・算数ドリル 自主学習(必要に応じてドリル・プリントによる補充学習)